

12 多様な関係者の連携による 物流効率化推進事業

予算額：108百万円 平成22年度

施策概要

都市の商店街や物流拠点周辺など物流がふくそうした地域等において、物流事業者や荷主企業、関係自治体等、物流に係る多様な関係者で構成された協議会が実施する輸配送の共同化、物流施設の混雑状況に関する情報提供、環境負荷の小さい船舶や鉄道輸送への転換を図るモーダルシフトの推進等を支援し、効率的で環境にやさしい物流の実現を図ります。

支援内容

●物流連携効率化推進事業

地域の関係者から構成される協議会において、物流連携効率化に向けた「物流連携効率化推進計画」を策定・実施する経費

①計画策定経費（定額）……協議会開催費、調査費 等

②計画に定められた事業に係る経費

……実証運行 1/2

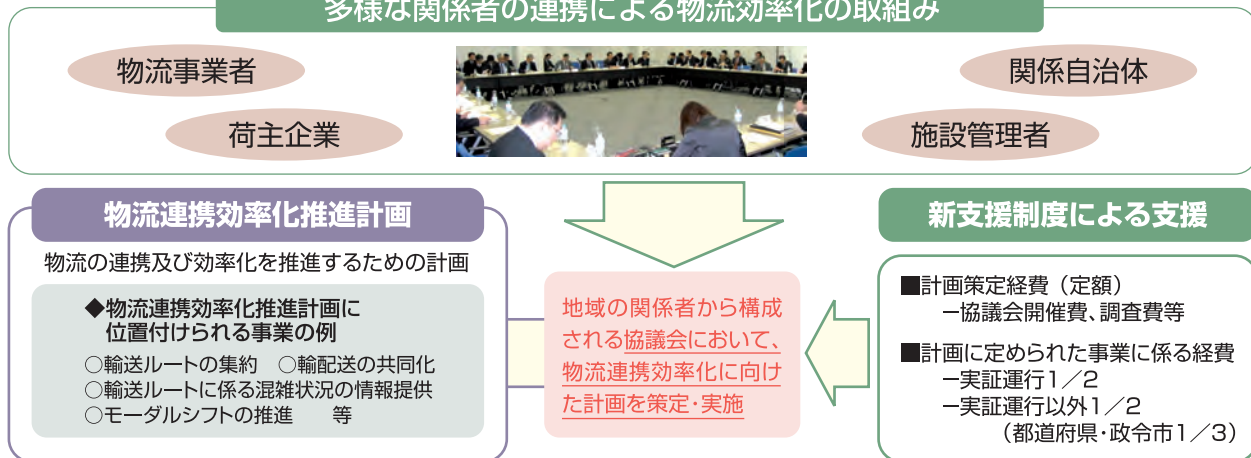
……実証運行以外 1/2 （都道府県、政令市 1/3）

担当課等

交通環境部 物流課

多様な関係者の連携による物流効率化推進事業

多様な関係者の連携による物流効率化の取組み



取組の例

